

関東訪問記

渡並 秀一

6月に会社の研修で、東京に行く事になりました。月・火曜日だったので、日曜日に前泊しなければなりませんでしたが、早めに羽田に到着するように予定を組みました。久々に府中天文同好会の皆様にお会いする計画でした。

12時前に羽田に到着し、集合場所に移動しつつ昼食を食べ、14時に品川駅での待ち合わせでした。約1年ぶり位でしたでしょうか、府中天文同好会の方々と合流しました。で、何をしたかと言うと、プラネタリウム見学です。関東では、現在、プラネタリウムのリニューアルラッシュです。私も関東に住んでいた時は、よくプラネに行きましたが、新設、リニューアルした所が結構あります。

まず、コスモプラネタリウム渋谷に行ってみる事にしましたが、ただ、ここは新設されて、人気が高く、入場券が残っているか微妙でした。結局、当日券完売の為、番組は見る事はできませんでしたが、ここには、五島プラネタリウム時代のツアイスプラネタリウムが展示されていますので、これだけは見学してきました。



歯車を大量に使用した、メカメカした風貌はこれぞプラネタリウムという物でした。これが見られただけでも本当に良かったと思います。私達だけでなく、カップルで訪れた方々も、携帯等で写真を撮っていました。こんなに近くで見られる機会もあまりないと思いますので、じっくりと見てきました。ただ、やはり新しいプラネも見てみたかったので、そこだけは残念でした。ただ、渋谷からそう遠くない場所にもリニューアルしたプラネがありますので、リベンジでそちらに向かいました。

次は、世田谷区教育センタープラネタリウムです。こちらは、五藤光学のケイロンにリニューアルし、1億個以上の恒星を写し出せます。ただ、恒星球が小さく、先程のツアイスと比べると、あまりプラネの機械というイメージではありませんが、やはり最新機種だけあり、かなりシャープでした。前半は、今日の星空を生解説でした。ただ、一番星を土星と説明するのはおかしいと思いました。実際は、アルクトゥールスですが、プラネタリウムでは土星の方が明るかったです。気になったのはこの部分だけでした。



後半は過去の作品の再上映でした。小学生の男の子が、ちょっとした事から、手作り反射望遠鏡を作つて、彼女と一緒にアルビレオを見るという内容です。個人的には、好きな内容でしたが、反射鏡の作り方を詰め込みすぎて、一般の方には難しいと思いました。又、プラネでやる内容かな？と思つたりもしました。

日曜日なので、かなりの来館者がありました。プラネタリウムを見て、少しでも天文に興味を持ってくれれば、星空を眺めてくれればと願ってしまいます。大分にも、早く科学館＆プラネタリウムを作ってくれと何度も思つてしましました。前回、福岡県青少年科学館に行った時は、CG プラネタリウム番組だけだったので、久々にプラネを楽しんだという気持ちになりました。

プラネタリウム見学の後は、お約束で飲み会でした。私の大好きなエビスピールのハーフ＆ハーフも飲めましたし、料理もおいしかったので満足でした。次は、いつ東京に行けるか分かりませんが、楽しみにしたいと思います。ただ、今回は時間があまりありませんでしたので望遠鏡専門店には行けませんでした。20センチのドブソニアンが39,800円だそうですので話を聞いてみたかったのです。すごく気になります。